

少団連シンボルマーク



少団連だより

編集発行：船橋市少年少女団体連絡協議会 事務局：船橋市教育委員会青少年課 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 TEL 047-436-2902

船橋市少年少女団体連絡協議会

会長 **林 静誠**



第1回の交歓大会は海洋少年団、ボーイスカウト、ガールスカウト、子ども会が中心に市立船橋高校グラウンドで行われ、これを契機に各団体長さん達に呼び掛け昭和48年7月、船橋市少年少女団体連絡協議会が正式に結成され「船橋市少年少女交歓大会」は本年度で通算43回を迎えました。当初は毎年5月5日の「こどもの日」に運動公園に集まり、夫々の団体の特技を披露し、また各種イベントを企画して団体交流を深めておりました。

昨年1万人を超える参加者となり、歴史の重みを感じる次第です。これもひとえに各団体の会長さんをはじめ指導者の皆さんの努力、協力のお陰と敬意を表する次第です。

今年の交歓大会は「ゆめ半島千葉国体」が開催されるため国体で炬火リレーに使用する炬火の採火式と炬火リレーを各団体代表の子ども達と千葉国体のマスコット、チーバ君も参加して

実施、夫々のイベント会場には1万2千人を超える参加者で盛り上がりました。

また平成元年から始まった「船橋市・津別町青少年交流事業」は「楽しい交流と心に残る思い出づくり」をテーマに22回目となり、

本年は船橋が実施しました。一宮海岸での地引網は例年に無い、網が引けないほどの大漁で、子ども達は大喜びでしゃがんでました。

さて、最近の子ども達を取り巻く社会環境はどうでしょうか。とても考えられない悲しい事件が多発しております。私たちが取り巻く社会情勢は核家族化、国際化、少子化、情報化、高齢化など急速に変化しており、青少年の心の豊かさやたくましく生きる力が失われがちです。私たち大人は21世紀を心豊かでたくましく、創造の喜び、友情の楽しさを自主的に体験できる環境を作ってゆく責任があります。今後各団体の皆様には青少年のために変わらぬ活動をお願い致します。

最後になりましたが関係諸団体のご指導、ご協力に感謝し、また事務局の皆様のご協力に御礼申し上げます。

船橋リトルリーグ

野球は、心

小6 菊地陽介

ぼくが、野球を始めたのは、小学校1年生の時、近所の少年野球でした。

そして小学校3年生の夏に、宮城県の大大会で仙台育英高校の試合を見て、硬式野球をやることに決めました。

船橋リトルリーグに入団した時、最初は練習がきびしく、ついていくのがやっとでしたが、今では、良い思い出です。

監督をはじめ、コーチがきびしくも、ケガのないようにする指導にとっても感謝しています。それに応えるためにも、常に上を目指し、船橋リーグ応援旗にも書いてある「心」を大切に、全国大会優勝を目指したいと



「何と言っても、野球は、心が大切です」

空挺少年団

空挺少年団の思い出

小6 高橋輝

僕が空挺少年団に入ってから初めて知った言葉は「ムカゴ」でした。ムカゴとは、

山芋のソルにできる実です。初めての演習場散策で、ムカゴや栗を採り、家で食べたムカゴご飯は本当においしかったです。その時、空

挺少年団は「楽しい所だ」と思い入団を決めました。僕はこれまで先ずで、色々山に登りました。例えば富士山、丹沢、尾瀬などに行きました。僕の初めての富士山は、雨と暴風で、7合目までしか登れませんでした。その時、「リベンジしてやる」と思いましたが、



リベンジの機会がなく、卒団までに富士山に登ることができず、とても残念でした。

僕はみんなと違って、4年生から入ったけれど、みんな僕のことを信頼してくれて、6年生では団長になることができました。この空挺少年団に入って色々な経験ができて、本当に楽しい3年間でした。



船橋交通少年団

少年少女交歓大会とわたし

小3 関口智子

今回の交歓大会は、とても良い天気です。暑い日でした。私は団服を着て前の方になりました。おどきさせていました。おじさん達のあいさつが終わり、

違ふ会のお姉さんや、お兄さんのあいさつも終わり、いよいよ私の番になりました。たくさんの人達の前で、開会式の終わりの言葉を大きな声で、できました。やっとなふうに火をつけたのかと思ひ、大変だったのだと思ひました。そうしてリレーをして、次から次へと火が運ばれていった。火が千葉

国体のきよ火になる事を知りました。オリンピックのせい火も、こんなふうにならね、世界中に運ばれて行く事を知りました。後は楽しく遊びまわりました。

運ばれていった。火が千葉





キッズダンス



炬火点火



大会宣言

第43回

少年少女交歓大会

— 第43回 船橋市少年少女交歓大会 —

あつまれ!

おもしろい フェスティバル

★ えがおはじけるゆめひろば ★



カヌー教室



チーバ君と記念写真



キックボール

平成22年5月9日(日)
船橋市運動公園・体育館

野球教室



フライングディスク

船橋市子ども会育成連絡会

雨の中のデイキャンプ

小6 石井優花

平成22年7月29日、県民の森・青少年第2キャンプ場にて、中央公民館主催で毎年恒例のデイキャンプが行われました。8単子ある子ども会が唯一集まり楽しく遊べる貴重な機会。私は今回、6回目の参加となり、今年はジュニアリーダー(ＪＬ)の補佐としてお手伝いしました。今年のデイキャンプには、幼稚園の子から立場でしたが、今年自分も経験したことのない、あいにくの雨で、小さな小屋に入り、待機をしました。雨が降ったり、止んだりするので、対応がとてもむずかしかったです。材料が置いてあるテーブルを、ぬれないように移動したり、食べる時、木の下にレジヤ



今年、今年が一度も経験したことのない、あいにくの雨で、小さな小屋に入り、待機をしました。雨が降ったり、止んだりするので、対応がとてもむずかしかったです。材料が置いてあるテーブルを、ぬれないように移動したり、食べる時、木の下のレジヤ

船橋・津別青少年交流協会

稲刈りと収穫祭

小6 芝西優也

9月11日稲刈りをしました。よく晴れた日で、暑い日でした。蛙やザリガニもいましたし、見たことのない虫もいました。いろんな発見があって楽しかったです。ただ稲刈りは、ちょっとこわかったです。かまが手に当たらないか不安でした。次回は気をつけてがんばろうと思います。そして11月6日の収穫祭に招待していただいていた一番おいしかったのが石狩鍋です。パーベキューのお肉やナス、ピーマン、やきそば、おもちもとてもおいしかったです。またやる時は、ぜひぜひほくらちもまた参加させてもらいたいと思いますので



ろしくおねがいます。今回は、稲刈りだけでしたが、次回は、田植えからやらせていただきたいと思っています。今回の収穫祭は、本当に楽しかったです。また次も楽しみです。

日本ボーイスカウト船橋地区

第15回日本ジャンボリーに参加して

小6 金沢悠璃

初めて参加するジャンボリー。ぼくは、会場の朝霧高原って、どこにあるんだろ？と疑問に思い調べてみた。すると、静岡県富士宮市の標高850m位のところにあるらしい。富士山も良く見えて、とてもきれい。

待ちに待った朝霧高原。やはり想像通りのきれいなところだった。そして開会式。2万人の人が集まり、ものすごい力と盛り上がりになり、ぼくも「やるぞ」と思った。

いよいよ活動が始まり、毎日、班で行動した。そこで、時間内にやらなくてはならないことも多く大変だと思ったが、日頃の訓練の積み重ねや、みんなの協力し、助け合うことの大切さを感じることができて良かった。



今回のジャンボリーでたくさんの人達と出会うことができ、おたがいの隊の話をしたり、いままでやったことのないまきわりをしたり、ロープむすびも覚えることができた。

船橋北部リトルリーグ

ぼくらの、野球

小4 中山大雅

ぼくは、年長の時に船橋北部リトルリーグに入団し、野球を始めました。最初のころは練習よりも遊んでばかりでしたが、成長するごとに遊ばないで練習するようになりました。

3年生ごろから試合に出れるようになってきました。試合に出れた時は、とてもうれしかったです。4年生

試合でエラーをしたり、三振をしたりしてしまいます。その時、はげましてくれる仲間がいます。なので立ち直れます。ヒットを打った時に「ナイスバットイング」と声をかけてくれる



今回のジャンボリーでたくさんの人達と出会うことができ、おたがいの隊の話をしたり、いままでやったことのないまきわりをしたり、ロープむすびも覚えることができた。

このジャンボリーでいろいろな経験ができ、いい思い出になった。この経験をいかし、次のジャンボリーに向けてターゲットバッヂやマスターバッヂをなるべく多くとっていきたいです。

仲間がいます。とてもうれしくなります。本当に素晴らしい仲間がいて良かったです。

これからその仲間たちとたくさん、コーチ、お父さん、お母さん、応援をしてくれる人たちみんなと、大会で優勝したいです。



船橋市野球協会少年学童部

船橋の頂点

小6 古島佑樹

ぼくたちは新人大会、春季大会で負けたくやしきから、毎週必死に練習し、たくさんの地域の強いチームと試合をし、みんな家で200回から400回ぐらいの素振りをして、チームの代表のねんがんだった。市の大会優勝を目指しました。

相手は予想通り、全国大会出場している夏見台アタックス。3年生から10回ぐ

らい戦っていて、勝敗は勝ったり負けたりと同じぐらいでした。大差での勝ったり負けたりは1回ぐらいしかありませんでした。



去年は、春季大会、日ハム杯と、2つの大きな大会で優勝できました。でも今年は、千葉日報杯も準優勝、

ガールスカウト船橋市連絡会

私とユニセフ

小6 鈴木木蓮菜

私の入っているガールスカウト千葉第36団は、津田沼駅周辺で活動しています。9月26日には、東部公民館でユニセフについて学習会を行いました。私のパ

トロールは水とその安全性について発表しました。現在は、川や池など安全ではない水を使わなければいけ

ません。水が原因で、多くの子どもたちがおなかをこわしたり、病気になったりします。このことをみんなに知ってもらうために、ポスターや、げきなどでわかりやすく説明しました。ポスターを書いたり、セリフの練習を何度もしました。当日は、小さい子どもがたくさん来てくれて少し難しかったです。

試合が始まって、まず最初の勝負のジャンケンで勝ち後攻で始まりました。初回0点におさえたとき勝てる自信がわいてきました。その裏2点を先制し、2、3、4、5回は両チームゼ口行進で試合が続きました。6回裏、ファイターズの攻げきで相手のエラー、ヒット、パスボールなどがあり、一気に4点が入り6対0という大差になりました。最終回、2アウトをとって、最終打者がサードゴロで試合終了。ノーヒットノーランのおまけつきで6年生初の市の大会優勝で、船橋市一になりました。

終わったあと、チーム代表の話で、代表がやると23年の夢がかなったと泣きながら言っていました。今度はろうきん旗で必ず優勝して千葉県の頂点に立ちたいです。



少 団 連 構 成 団 体

団体名	入会要件	問い合わせ先	団体名	入会要件	問い合わせ先
船橋リトルリーグ	●小学校1年～6年生 男女	449-8854 吉田	船橋市野球協会少年学童部	●小学校1年～6年生 男女	449-3375 藤田
船橋交通少年団	●小学生～高校生 男女	438-8187 入江	船橋・津別青少年交流協会	●幼児～中学生(男女) ●高校生以上(指導者)	464-2456 小川
船橋市子ども会育成連絡会	●就学前3年の幼児～高校生 ●成人及び指導者	462-3331 黒坂	ガールスカウト船橋市連絡会	●幼稚園年長～高校生年代の少女 ●18才以上の女性(指導者)	465-9758 巽石
日本ボーイスカウト船橋地区	●幼稚園年長組～大学生年代 ●育成者・指導者	地区事務局 437-5222 月・水・土10:00～13:00	船橋海洋少年団	●小学校1年～高校生までの健康な男女	飯山満町2-508 千葉病院 466-2176
船橋北部リトルリーグ	●小学校1年～6年生 男女	457-3973 黒川			

入団・入会お待ちしております



ゲームで優勝



津別お迎え



事前研修会

Exchange Program 2010 FUNABASHI TSUBETSU Since 1989



ジャンプ!

平成22年8月7日(土)～11日(水)
船橋市・津別町青少年交流事業

平成元年から始まった船橋市と津別町（北海道網走郡）の子ども達の交流事業です。
津別町の子ども達が船橋市を訪問。一宮少年自然の家を起点に鴨川シーワールドや東京ディズニーランドなどで楽しい交流をしました。今回は、朝早く起きて地引網体験をしました。大漁～!!



地引網体験



全員集合!



アーチで見送り



夕食はおいしい

船橋海洋少年団

千葉国体のきよ火リレーに参加して
小6 倉石 宗

9月25日から10月5日まで千葉国体が行われました。その国体で使われるきよ火を5月に行われた船橋市少年少女交歓大会でおこしてリレーで運びました。



きよ火とはオリンピックでいう聖火と同じだと教えられて初めて分かりました。最初は何かのことがさっぱり分かりませんでした。きよ火のおこし方は、摩擦で火おこしをする昔からの方法です。20人くらいのみんなが力を合わせて火をおこしました。火がおきた時はとてもうれしい気持ちでいっぱいでした。

火おこしに参加した大部海星君ときよ火リレーに参加したぼくと弟のごうが選ばれました。ぼくの役割はきよ火リレーのアンカーと隊長から聞いた時、とても驚きました。ぼくにできるか不安でした。ぼくは、船橋市松戸副市長さんに挨拶しました。

千葉国体炬火採火式

―炬火のもとに心はひとつ―

終わってみると感動的でした。大型マイグリーでの点火。前日のリハーサルでは30分以上かけても、なかなか点火しないう原因は軸棒の芯がずれていたために右回転と左回転が接している箇所が同じようにズレてしまい、温度が上がらないためでした。

そんなこんなの中で、本番では本当にうまく点火ができた。ほつとすると共に、皆さんには感動していただけたのだと思います。さらに子ども達と大人が気持ちを一つにし、力を合わせて取り組んでいくことの素晴らしさを再認識したところでした。

ちよつと風があると、これか点火にこぎつけました。そして当日、試技早々に引き紐が切れてしまうアクシデ

その後の採火リレーや炬火点火も、なんだかオリンピック



クの開会式を見ているようでした。今回は国体に向けての活動でしたが、毎回やってもイーンじゃないかと思いましたが。